

伝統を継ぐ

湯前中HP



湯前中通信

R5.9.14
文責 新川

未来へ

The future we want

夏休みの8月から、本年度の伝統芸能継承活動を始めました。本校2・3年生が、地域に伝わる3つの伝統芸能（浅鹿野棒踊り、東方組太鼓踊り、球磨神楽）を、それぞれの会場で水曜日の夜を中心に練習しています。

湯前小体育館では、棒踊りの練習を行っています。踊りとともに、唄も生徒が取り組みます。昨年の活動を体験している3年生が、今年から練習を始める2年生に教える姿に頼もしさを感じます（↑写真）。約4カ月にわたり、地域の指導者の皆さんにお世話になり、PTAによる会場運営で活動を進めていきます。

本年度の文化祭は、11月11日（土）9:20開会予定です。地域の皆様にもぜひご覧いただきたくご案内いたします。なお、同窓会等の団体でのご観覧をご希望の場合は、会場準備の都合上、事前に学校へお知らせくださいますようお願いいたします。

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

本年4月、第3学年を対象に実施された標記調査では、良好な結果を得ることができました。生徒の普段の学習への取組が、学力の充実につながっています。今後も生徒の主体的な学びを実現し、課題を克服し、さらなる学力向上を目指して取組を進めていきます。

【教科に関する調査】

○調査が実施された教科（国語・数学・英語）では、本校の平均正答率が、全国及び県を上回る、または同程度でした。

【生徒質問紙調査】

- 生活習慣・学習習慣の質問では、肯定的な回答の割合が、全国及び県と同程度でした。
- 規範意識・自己有用感の質問では、肯定的な回答の割合が、全国及び県を下回りました。
- 各教科への関心等の質問では、肯定的な回答の割合が、全国及び県を下回る教科が見られました。